

個人 11

受	令和 7 年 8 月 26 日
付	<u>午前</u> ・ 午後 9 時 11 分

一般質問（代表・個人） 通告書

令和 7 年 8 月 26 日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 片渕 卓三

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 9 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 1 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項（大項目）ごとに一問一答
☒	1 回目から 質問事項（大項目）ごとに一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



質 問 事 項

予防医療の推進について

No. 1-1

尾張旭市における予防医療の推進について質問いたします。健康寿命の延伸と、将来的な保険料の抑制を目指し、市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりに向けた提案であります。

「予防医療の推進」は、単なる医療費削減策ではなく、住民一人一人の生活の質を高めることが目的であります。

予防医療とは、生活習慣の改善や定期的な健康診断を通じて、病気の発症を防ぎ、早期発見・早期治療を促すものです。

公明党は、ピロリ菌除菌への保険適用や睡眠障害に悩む人への支援など、具体的な施策を通じて予防医療を全国的に推進してきました。高齢化が進む中、健康寿命の延伸は医療費の抑制だけでなく、介護負担の軽減にもつながります。

以下、伺いたします。

(1) 健康寿命延伸に向けた市の取組について

ア 健診受診率の現状と課題について

本市の特定健康診査やがん検診の受診率は、全国平均と比較してどのような状況にあるのか、また課題と捉えている点について伺います。

イ 未受診者へのフォローアップ体制について

健診未受診者に対して、市として個別通知や電話による案内などのフォローアップは行っているのか、今後の強化策について伺います。

ウ 地域との連携による啓発活動について

自治会や地域包括支援センターと連携した健康講座について伺います。

※ 申し合わせ事項に留意する。

(2) 30代・40代への予防医療の啓発について

ア 国民健康保険での30代・40代の健診受診率と課題認識について
30代・40代の健診受診率の現状と、特に受診率が低い年代層に対する市の課題認識について伺います。

イ 企業等との連携による健康づくりについて
企業等と連携した健康づくりの推進について伺います。

ウ 情報発信について
健康啓発の取組について、市の現状と今後の展望を伺います。

(3) 医療費抑制に向けたデータ活用と分析について

ア 国民健康保険での健診・医療費データの分析体制について
本市として健診結果や医療費データをどのような体制で収集・分析しているのか、担当部署や連携期間について伺います。

イ 分析結果の施策反映について
これまでにデータ分析を基に具体的な施策改善や新規事業につながった事例があれば、内容と成果について伺います。

ウ 高リスク者への個別支援体制について
健診データを活用して生活習慣病などの高リスク者を抽出し、個別支援を行う取組の有無と、今後の強化方針について伺います。

※ 申し合わせ事項に留意する。